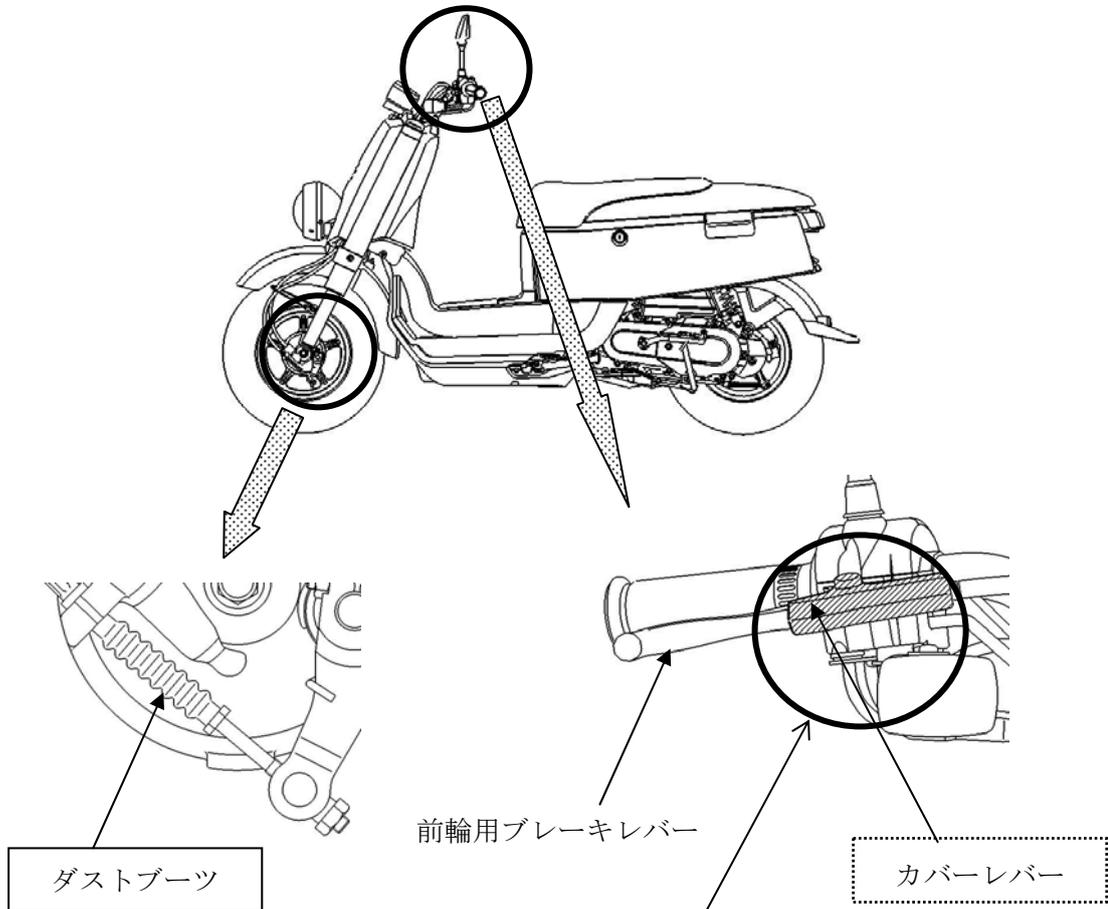


改善箇所説明図①



基準不適合発生箇所

前輪制動装置において、ブレーキケーブル周りの防水構造が不適切なため、雨天時の走行等により当該ケーブル内部に水が浸入することがある。そのため、外気温が氷点下の環境において当該ケーブル下部のダストブーツ内に滞留した水が凍結し、最悪の場合、ブレーキ操作ができなくなるおそれがある。

改善の内容：全車両、前輪制動用ブレーキケーブル下部のダストブーツを対策品に交換するとともに、①-1前輪用ブレーキレバーにカバーレバーが装着されている機種は、カバーレバーの取付け状況を点検して外れているものは修正し、①-2カバーレバーが装着されていない機種はカバーレバーを追加する。

識別：外観により容易に識別できるため、特別な識別は行なわない。

注： は交換部品、 は点検または新規追加の部品を示す。